



コーディネーターだより

岡山県立岡山南支援学校

支援教育係

平成22年7月9日

梅雨も末期が近づき、一段と蒸し暑くなってきました。体調を崩さぬよう、お気をつけください。

《総社市地域自立支援協議会・実務担当者会議が開かれました》

6月16日（水）、総社市の第1回目の「実務担当者会議」に参加しました。

「地域の現状・課題等について地域の関係者（実務者レベル中心）が定期的に集まって情報を共有・協議」する会で、相談窓口だけではすぐには解決できない課題を、実務者が集まって相談します。

今回は1回目という事もあり、運営会議や専門部会との違いを中心に討論されました。この会には、地域で実際に関わっているメンバーが集まってきているので、今後は、生活に役立てられる具体的な話し合いができるものと思います。

個別支援会議（ケア会議）も活発に開かれるようで、これからが楽しみです。

スタートしたばかりの会ですので、学校も可能な範囲で協力していきたいと考えています。

窓口：相談支援センターゆうゆうの相談支援専門員 山田さん、高杉さん です。

《サポートブックづくり研修会より》

「実習先で使えるサポートブックを作りたい」「子どもの様子が変わった、成長したのでサポートブックを更新したい」「夏の行事に向けて作りたい」等の希望を持たれて、サポートブックづくり研修会が進みました。

サポートブックづくりを経験されている方も多く、分かりやすい、バージョンアップしたものを作ろうと、たくさんの笑いの中にも、ちょっぴり緊張感を持って取り組みました。

最終日は、サポートブックやカードづくりに役立つホームページの紹介・情報交換をしたり、できあがったサポートブックを見て、学び合ったりしました。一緒に見てつくり、語り合える貴重なひとときでした。



実習先に
簡単に読んでいただけるように
名詞サイズで つくりました。



《書籍紹介》

岡山県総合教育センターで開かれた、京都市児童福祉センターの門眞一郎先生の講演会に参加しました。講演の中で、たくさんの本やホームページを紹介されました。その一部を紹介します。

『あたし研究』 小道モコ クリエイツかもがわ 1800 円

『家庭と地域でできるアスペルガー症候群の子どもへの視覚支援』

サブナー&マイルズ 明石書店 1200 円

『写真で教えるソーシャル・スキル・アルバム』 ジェド・ベイカー 明石書店 2100 円

『自閉症スペクトラムと問題行動－視覚的支援による解決－』 リンダ・ホジダン 星和書店 3990 円

（有）おめめどう 自閉症サポート企画 <http://omemedo.ocnk.net/>

新年度が始まり、3週間あまりたちました。

今、支援教育係では、公開講座について、講師の先生とやりとりしながら準備しています。また、地域のみなさんから問い合わせや来校相談がしやすいように、リーフレットを作成し、配布しているところです。

今年は、希望の保護者を対象に、サポートブックづくり研修会を1学期に開催したり、また、本校でみなさんが作り、使われている支援ツールを、自立活動係と一緒にホームページで紹介したりする予定です。

先生がたの日頃の取り組みの様子を拝見していると、頭が下がります。折りにふれて子ども達の様子や支援ツールなどを見せていただけると、有り難いです。また、保護者との連携の苦労話、配慮していることなどのお話を放課後に聞かせていただければと思います。公開講座で、保護者との教育相談や連携の仕方など企画しています。講師の先生に内容をお願いする上で、みなさんの配慮していることやわからないことなどお伝えすると、より具体的な話が聞けるかもしれません。



地域の動き

総社市では

○相談支援センター「ゆうゆう」が開設されました。日常生活に関する相談、福祉サービスに関する情報提供を行っています。総社市役所の隣、総社市総合福祉センターにあります。

相談支援専門員は天野豊、相談支援員：山田新二です。

○「サポートブック『よろしくね』」モニター版が完成。半年試行し、モニターの声から、改善し、本格的な実施をする予定です。実物は、支援部掲示板の横の棚にあります。

岡山市では

幼稚園にも、特別支援教育コーディネーターが指名されるようになりました。4月23日コーディネーター研修会がありました。岡山市では、年々コーディネーター研修が充実し、ケース会や保護者まじえたケース会など、活発に開かれています。



本校では

問い合わせ 3件 自立活動の手引きについて（特別支援学校）、視覚支援について（特別支援学校）、通常学級登校しぶりの子どもの相談場所は？（保護者）

巡回相談 1園 岡山私立幼稚園5／22（金）

本の紹介「子ども虐待という第四の発達障害」



あいち小児保健医療総合センター 杉山登志郎先生

「子どもに身体的、心理的、性的加害を加え続けると、反応性愛着障害を起こし、結果として、高機能広汎性発達障害や注意欠陥多動性障害によく似た臨床像を呈する。」

【参考図書】

- ・『子ども虐待という第四の発達障害』 杉山登志郎 2007年 学研
- ・『子を愛せない母 母を拒否する子』 ヘネシー・澄子 2004年 学研

2冊とも、石川の机の上にあります。関心のある方は読んでみて下さい。